

# 猫は室内で飼育しましょう!

適度な温度で、  
ふかふかのベッドがあれば  
安心して暮らせるわ。

隠れるところや  
段差のあるお部屋なら楽しいし、  
音が鳴るおもちゃなんかがあると  
うれしいわ。

叩いたり、脅かしたりしないでね。

予防注射の時や具合が悪くなったら、  
かかりつけの獣医さんに診て欲しいの。

私専用のご飯を用意してね。  
(人のご飯や犬のご飯は食べられないの)  
新鮮なお水はいつでも飲める  
ようにしてね。

\*経済的な事や、災害時に備え、飼育する  
頭数は適正な数を保ちましょう。

“猫を地域社会の嫌われ者にしないために、飼い主も、エサをあげている方も、  
適正に猫の管理をすることが大切です。”

ご相談・  
お問い合わせ

**アニマル仙台** (仙台市動物管理センター)  
〒983-0034 仙台市宮城野区扇町6-3-3  
TEL 022-258-1626 FAX 022-258-1815





飼い猫を守ってあげられるのは「あなた」だけです。  
完全室内飼育に努めること、不妊・去勢手術を  
実施することが大切です。

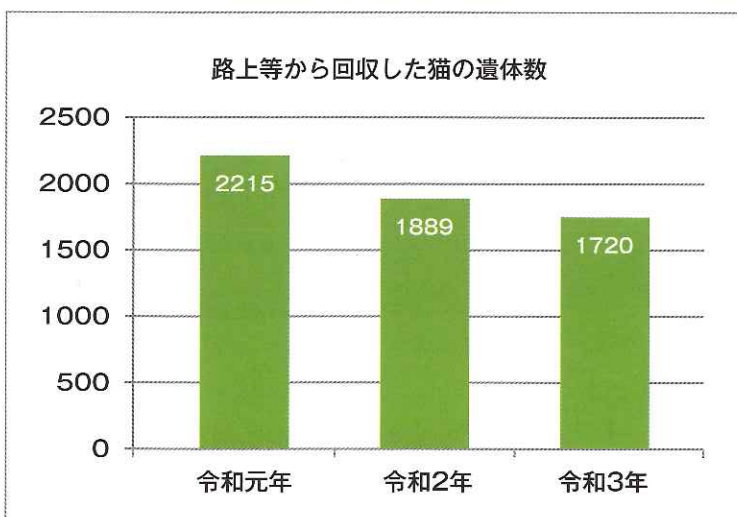


## 仙台市の現状…

アニパル仙台(仙台市動物管理センター)に收容される猫は、年間400～500頭に及びます。そのうち70～80%が子猫で、たとえ飼い猫の子猫であっても野外で出産されると、飼い主のいない猫が出産した他の子猫と同様に、「飼い主不明の子猫」として收容されます。收容された子猫が産まれてまだ数日だったり、健康状態の良くない猫もいることに加え、あまりに收容頭数が多いために、そのすべての命を助けることができないのが現状です。

## 交通事故について…

仙台市では、飼い主不明の動物の遺体について、ペット斎場が回収しておりますが、毎年、交通事故で死亡する動物の半数、約2000頭を猫がしめています。



## 不妊・去勢手術について…

望まれない命が生まれないように、不妊・去勢手術を実施しましょう。また、手術によって生殖器の病気を予防する、異常な鳴き声や尿スプレーなどの問題行動を抑制する、屋外への脱出・放浪による交通事故を予防します。